

## 令和 6 年度茨城県土木部公共事業等評価委員会 議事要旨

1 日 時 令和 6 年 1 1 月 5 日（月） 1 0 時 0 0 分～ 1 2 時 0 0 分

2 場 所 茨城県庁舎 20 階 土木部会議室

3 出席者

委 員：山田稔委員長、岡本直久副委員長、吉田友紀子委員、

木内敏之委員、浜中本子委員

説明者：道路建設課技佐兼課長補佐（技術総括）

河川課技佐兼課長補佐（技術総括）      ほか

事務局：土木部企画室長、監理課総務 G（企画担当）

## 令和 6 年度公共事業評価対象事業について

| 質疑における発言等                         |                                                                     |       |                                                                                                      |
|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発言者                               | 発言要旨                                                                | 答弁者   | 発言要旨                                                                                                 |
| 【整理番号 1】地方道路整備事業 国道 245 号 日立港区北拡幅 |                                                                     |       |                                                                                                      |
| A 委員                              | 国債実質利回りを踏まえた社会的割引率はどのように設定しているのか。                                   | 道路建設課 | 国マニュアルにより、4%を通常としている。さらに、参考値として近年の金利を踏まえた、2%、1%でも算出している。                                             |
| B 委員                              | 消波ブロックは杭があるのか。地耐力は検討するのか。                                           | 道路建設課 | 消波ブロックの設置面には基礎杭はなく、砂浜の上に直接設置している。設置目的は、砂の洗堀防止であるため、地耐力の検討はしていない。                                     |
| C 委員                              | 本事業を実施していない場合、既存消波ブロックの重量不足対策はどうしていたのか。                             | 道路建設課 | 消波ブロックの管理者が必要な時期に対応検討をすることになると思われる。                                                                  |
| D 委員                              | 久慈大橋の完成年度は。<br>本事業の完成が令和 10 年で 3 年間は、久慈大橋は 2 車線となる。その場合の便益は算出しているか。 | 道路建設課 | 令和 1 3 年を予定している。<br>令和 2 2 年（将来交通量の推計年次）での便益のみ算出している。なお、久慈大橋が 2 車線である期間は長期間ではないため、便益への影響は大きくないと思われる。 |
| 【整理番号 2】地方道路整備事業 国道 354 号 境岩井バイパス |                                                                     |       |                                                                                                      |
| A 委員                              | 道の駅さかいへの影響は考慮しているか。                                                 | 監理課   | 境町から本バイパスの早期整備要望を受けており、地元のまちづくりの考え方との整合は図れているものと考えている。                                               |
| B 委員                              | 浸水想定は考慮しているのか。                                                      | 道路建設課 | 浸水想定を考慮し、現地盤から 2m 程度嵩上げする計画としている。                                                                    |

|                        |                                                                     |       |                                                                                                                               |
|------------------------|---------------------------------------------------------------------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| D 委員                   | 事業期間を 1 年だけ延伸する場合も委員会で審議する必要があるのか。                                  | 道路建設課 | 国の補助事業において、完成年度が変更になる際には、委員会で審議いただくことが求められている。                                                                                |
| C 委員                   | 用地補償費が 100%ではないが 1 年間の延長で問題ないのか。                                    | 道路建設課 | 残りの用地は、完成形で整備する際に必要となる部分であり、暫定 2 車線での開通には影響がない。                                                                               |
| 【整理番号 3】地方道路整備事業 常総取手線 |                                                                     |       |                                                                                                                               |
| A 委員                   | 整備の前に周辺の開発計画等がある場合、行政間で何か調整はあるのか。<br><br>調整区域や市街化区域も変更になるのか。        | 道路建設課 | 本スマート IC は谷田部 IC と谷和原 IC 間の延長が県内で 2 番目に長い区間となっており、市で福岡工業団地等から効率的に常磐道へアクセスさせるため、当該箇所に設置が決まった。<br>市が新たに開発を考えるようであれば、変更になることもある。 |
| C 委員                   | 河川の合流部が付近にあるが、構造的に河川の氾濫等を踏まえた高さになっているのか。                            | 道路建設課 | 沿線家屋の出入口を確保する必要があることから、道路の高さを大きく変えることはできない。                                                                                   |
| B 委員                   | この道路ができることによって、地域の分断は生じないか。                                         | 道路建設課 | 元々 2 車線あり、補償による移転もないことから、概ね現況と変わりはないため、影響はないと考えている。                                                                           |
| D 委員                   | (仮称) つくばみらいスマート IC による便益は大きくなると思うが、参考値としてスマート IC を含んだ便益を検討してもよいのでは。 | 道路建設課 | 国のマニュアルに沿って、スマート IC は既に整備されている前提で便益の算出をしているが、今後、同様の事業がある場合は、ご意見を参考にさせていただく。                                                   |

| 【整理番号 4】通常砂防事業 田尻沢 |                                                   |     |                                                                                              |
|--------------------|---------------------------------------------------|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| D 委員               | 9 億の事業費をかけるなら、被害想定額の 8 億円を移転費として移転を促した方がいいのではないか。 | 河川課 | 保全すべき区域を法律に基づき指定し、整備・管理をしていくのが行政の立場と考える。                                                     |
| C 委員               | 砂防事業を行わなかった場合、土石流は高速道路へも被害を及ぼすのか？                 | 河川課 | 高速道路は上空を高架している範囲であるため高速道路への影響はないと考える。                                                        |
| A 委員               | 砂防事業は県内何か所もあるのか。B/C 以外に緊急性という評価は行わないのか。           | 河川課 | 県内 3 箇所では実施している。<br>被災を受けた場合などは災害関連の事業等で緊急に対応することもある。今回の事業は被災履歴はないが、人家等保全すべき対象が多いため事業を行っている。 |
| E 委員               | 緊急性の評価は難しいかと思うが、他にも同じような状況でも事業費のついていない箇所もあるのか。    | 河川課 | 要対策箇所としては 500 箇所以上あるが、整備が済んでいるのは 25% 程度。予算を確保しながら少しずつ進めている状況。                                |
| B 委員               | 溪流保全工の先も川としては下流まで続くと思うが、対策はこの範囲まででいいのか。           | 河川課 | 土地の勾配が 2° の範囲まで土石流が到達すると想定しているため、砂防事業としてはこの範囲内での整備を計画している。                                   |
| D 委員               | 大雨が激甚化する中で、保全対象範囲の見直しなどは行わないのか。                   | 河川課 | 国交省でも土砂災害警戒区域の基準を見直す動きがあり、方針等が定まれば県でも速やかに見直しを図っていききたい。                                       |